

# ウェブページ制作や求人サイトの

## 運営拠点として活用

メディアリレーション(株)



### 〈旧小林小学校山の寺分校〉

#### 施設の概要

ウェブデザインやグラフィックデザインを含めたウェブページの制作や、島原半島地域を中心とした地場企業の求人情報を発信するサイトを運営している。島原半島には、今までウェブページを制作するIT関連企業がなかったこともあり、積極的にPRをしたいため、地域全体の特産品等のPRにもつながっている。

#### 廃校活用までの経緯

南島原市は雇用対策の一環として、廃校となった学校施設などの遊休公有財産を有効活用し、東京など大都市部のIT関連企業の誘致活動を行っている。その活動の中で、東京都港区内にある㈱フィラルアップに本学校跡をIT拠点としての活用を提案したことがきっかけとなった。

同社が東京以外の拠点を検討していたことや、レトロな木造校舎であり、地域の方々の手により保存状態がよかったことが進出の決め手となり、子会社メディアリレーション(株)を設立、活用に向け計画が進められた。

当時は閉校後9年を経過しており、南島原市に具体的な活用計画はなく、IT企業が入居したい意向がある旨については、自治会長を通じ、校区内の自治会に複数回説明のうえ、了解を得た。開所式には、関係者以外にも、

業種	情報サービス業
用途	オフィス
建築年月日	昭和32年
規模	129.15㎡
運営開始時期	平成26年7月
改修費用 (エアコン取替)	約71万円

自治会の皆さまや閉校時の教諭や生徒の参加もあり、廃校を東京の企業が活用する期待感も高かったと考えられる。

#### 廃校を活用する

#### メリット

賃料などが安いこと、他、都市部とはかけ離れた特徴のある木造の廃校を活用することにより、業界関係者等や地域の人々から注目を受けることが可能となる。また、都市部にあるオフィスとは違い、ゆったりと静かな環境での仕事を実現できるため、業務効率を高めることも可能となり、IT技術者からの注目も高く、求職者の増にもつながるなど、さまざまな面での効果がある。



開所式では、閉校後9年ぶりに再会することとなった、最後の生徒と先生

#### Before After



数日前まで授業が開催されていたかのような良好な状態であった



既存の机やイスを活用し、IT企業の入居によりオフィスとなった

木造校舎であるという特徴を生かすため、目立った改修工事を行わず、老朽化していたエアコンの取り替え工事のみで、大きな経費をかけずに企業への賃貸が実現している。

# 長崎県 南島原市

**自治体の声：** webページなどを制作できるIT企業が立地したことにより、地域内の事業者が気軽に相談・発注できるようになった。また、IT企業によるボランティア活動により校庭も保全され、子供の遊び場となっており、雇用以外についてもよりよい効果が出ている。